

高校生×福祉職員による課題探求型プログラム

参加高校生 大募集!

福祉でアオハル。

君の表現、スキルで、福祉の世界を変えてみないか

- 福祉 × カフェ
- 福祉 × デザイン
- 福祉 × IT
- 福祉 × スポーツ
- 福祉 × 漫画 etc

ミッション

福祉×〇〇で、福祉の魅力を伝えよう!

高校生と、現役の高齢者福祉施設や障がい者福祉施設の職員とが
ひとつのチームになって
新たな福祉の魅力を探究 & ミッション達成を目指して協力します。

ミッション達成サポーター: ぎふ福祉の魅力知らせ隊

スケジュール

◆全4回 / ◆すべてオンライン開催

第1回 キックオフイベント

10/17 日 13:00~15:30

講座

「福祉×〇〇」で考える福祉の魅力とは?

ワークショップ

テーマ決定

第2回 フィールドワーク

10/30 土 13:00~15:30

働いている人や経営者との交流

第3回 中間発表

11/13 土 13:00~15:30

現状のプランを発表して
ブラッシュアップ

第4回 公開コンテスト

12/18 土 13:00~15:30

福祉や経営の専門家によるコンテスト
発表は高校生

第1回 講師

北川 雄史

Yuji Kitagawa

社会福祉法人
いぶき福祉会専務理事



1969 年京都市生まれ、神戸育ち。筑波大学第二学群人間学類卒。大日本印刷株式会社から、社会福祉士取得後、1997 年に社会福祉法人いぶき福祉会に入職。障害福祉に携わるようになる。従来の福祉の枠にとどまらず、福祉のつよみをいかしたブランド開発により、モノやコンテクストを創りだしている。地域でモノづくりを担う方々とのネットワーク活動などにも積極的に取り組む一方、最重度の障害のある人の社会参加、いのちの問題などを医療・教育と連携しながら向き合いつづけている。著書に『ねこと maru とコトコト〜障害のある人の「働く」をつくる。』きょうざれん KS ブックレット (共著)。

コーディネーター

北村 隆幸

Takayuki Kitamura

特定非営利活動法人
せき・まちづくりNPO
ぶうめらん 代表理事



大学院を休学し、石川県七尾市のまちづくりの株式会社に従事しまちづくりを学んだ後、名古屋市内の中間支援の NPO に従事。その後、ふるさと関市でまちづくり NPO を立ち上げ、市民参加型フリーマガジン「ぶうめらん」を創刊。関市をまるごと巻き込むまちづくりのプロデューサーとして行政、まちづくり団体、コミュニティ組織、商店街等と協働事業を実施。関市市民活動センター事務局、NPO 法人ぎふ NPO センター副理事長、公益財団法人あいちコミュニティ財団理事、岐阜医療科学大学非常勤講師、岐阜大学地域科学部非常勤講師。小規模多機能自治、企業の CSV、課題解決型事業の作り方等の講演、ワークショップの実績多数。

お申し込み

締切
2021
9/15 水

対象者: 県内の高校に通う高校生
参加費: 無料 (通信費は自己負担)
募集人数: 20 人程度 (5 チーム)
1 チーム 3~5 人で応募してください



お申込みはこちらから

※上記 QR コードから必要事項を入力し、お申し込みください。

※応募者多数の場合は、申し込み内容にて書類選考を実施致します。

<個人情報の取り扱い>
取得した個人情報は、取得の際に示した利用目的及び、当イベントの告知、活動報告、連絡の範囲で、業務の遂行上必要な限りにおいて利用します。取得した個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供しません。

主催 特定非営利活動法人 せき・まちづくりNPO.ぶうめらん

共催 飛騨ジモト大学 後援 岐阜県

お問い合わせ 岐阜県関市本町6-24 特定非営利活動法人 せき・まちづくりNPO.ぶうめらん (TEL/FAX 0575-46-8035 MAIL : info@youmelan.com)

この事業は、東海ろうきんNPO育成助成事業の助成を受けて実施しています